

開キ令回組金幹部ハ殆ト全部減首セラレタル結果工場トノ
連絡ヲ缺キ内部ニ対シテ活動不可解ノ状態ニ在ルヲ以テ此際
未解雇者ノ組令名中ヨリ幹部ヲ選定シ正等ニ名心業宜
際ヲナサレテ豫期ノ目的ヲ達スルニ及存社ニ対シテハ民法ノ履
備契約(亦云三七名系)ニ依リ更ニ日統十四日付ノ身由書ヲ發
ホスル權利アリ特々ニ交渉ヲ同敷スルニ等ヲ協議アリ
組合事務計内ハ僅ニ三十名内外ノ解雇職工本大ニ居ルニ
過ギズ一般職工ノ出資者ハ三八七二名ヲ算シ致ト平生之
福ナリ

十一月二十五日

廿六日午前十時半乃蘇健一、大木辰花外四名ハ會社ヲ訪
問シ波多野造船部長、生野實業部長、山口守衛長ト
會見シ之ヲ為シ「吾々代表者ハ再三交渉ヲ重ニスルニ
拘ハラズ會社何時ス満足ナル回答ヲ与ヘラレサルガ今日ハ最後
ノ交渉トシテ出頭シタリ」ト申出ルヤ會社側ハ要求ヲ容ル余
地ナキ旨ヲ告ゲ断然拒絶シ「然ラハ民法ニ依リ契約期間内ノ身
由書ヲ請求セシムレト附言其從テ引合レタリ
之ニ蘇等ハ組合事務計ノ居令也トシ十六名ト疑議レ會社カ法
律ヲ以テ戦ハントスル意嚮ナクテ吾々モ其身由書ヲナサル方交
トテ之ヲ為シ大木ノ函札ハ中央法律相談所ニ赴キ依頼スル
所ニ云々上京ニ暗号ニテ「明ニ十七日減首致工令部令」社
ニ押送ノスヘシト至先假アリタル由テ幹部等ハ二十七日休業